

III 健康增進課關係業務

1 健康づくり事業関係

(1) 「健康上十三 21 (第3次)」の推進について

「健康日本 21 (第2次)」、「健康あおもり 21 (第2次)」を受けて、早世の減少と健康寿命の延伸を目指し平成 25 年度に策定した「健康上十三 21 (第2次)」の取組を、関係団体と連携し推進してきたところであり、計画期間最終年度である令和 5 年度、最終評価を行った。

最終評価では、重点課題である「自殺予防対策」「喫煙予防対策」が達成、または改善という結果だった。「肥満予防対策」は悪化という結果であった。

近年の少子高齢化の進行や新型コロナウイルス感染症の流行による社会環境の大きな変化に伴い、人々の価値観やライフスタイルが大きく変化、多様化しており、「誰一人取り残さない健康づくり」がより一層求められる中、県では「第三次青森県健康増進計画」が策定され、上十三圏域においても、圏域の健康課題改善のために地域特性を活かした健康づくりへ取組み、「健康上十三 21 (第3次)」を策定し、推進する。

(2) 「市町村健康づくり計画」の推進について

各市町村健康づくり推進協議会や研修会、会議等を通して市町村計画への支援を行った。

市町村名	策定状況		
	策定済	策定年月 (第2次)	改定年月 (第3次)
十和田市	○	H25. 3 月	R6. 3 月
三沢市	○	H27. 3 月	R6. 3 月
野辺地町	○	H25. 7 月	R6. 3 月
七戸町	○	H27. 3 月	R7. 3 月
六戸町	○	H27. 3 月	R7. 3 月
横浜町	○	H26. 12 月	R6. 3 月
東北町	○	H26. 3 月	R7. 3 月
六ヶ所村	○	H27. 3 月	R7. 3 月

(3) 各市町村健康づくり推進協議会への参加

市町村の健康づくり推進協議会の委員に保健所長が委嘱され、担当職員等と共に各市町村の推進協議会へ出席し、市町村の健康課題及び対策について把握し、保健活動の推進に向け支援を行った。

市町村	開催状況	市町村	開催状況
十和田市	令和 6 年 11 月 14 日 (木)	六戸町	①令和 6 年 9 月 19 日 (木) ②令和 7 年 1 月 22 日 (水) ③令和 7 年 2 月 25 日 (火)
三沢市	①令和 6 年 11 月 21 日 (水)	横浜町	①令和 6 年 7 月 11 日 (木) ②令和 7 年 2 月 19 日 (水)
野辺地町	①令和 6 年 7 月 30 日 (火) ②書面開催	東北町	①令和 6 年 11 月 14 日 (木) ②令和 7 年 2 月 6 日 (木)
七戸町	①令和 6 年 7 月 31 日 (水) ②令和 6 年 10 月 16 日 (水) ③令和 6 年 2 月 26 日 (水)	六ヶ所村	①令和 6 年 7 月 25 日 (木) ②令和 6 年 11 月 28 日 (木) ③令和 6 年 12 月 19 日 (木) ④令和 7 年 1 月 23 日 (木)

(4) 喫煙防止対策の推進について

喫煙は、肺がんや虚血性心疾患、慢性閉塞性肺疾患など多くの疾患の危険因子であり、また、喫煙者だけでなく、周囲の非喫煙者にも健康被害を及ぼすことから、喫煙防止対策は生活習慣病を予防する上で重要な課題である。

そこで、「健康上十三21（第2次）」で重点的取り組みに位置付けている喫煙防止について、喫煙による健康障害に対する予防意識の普及啓発及び空気クリーン施設等制度の登録を推進してきた。また、改正健康増進法（令和元年7月1日から部分施行、令和2年4月1日から全面施行）により、各施設での受動喫煙対策が義務となったことから、喫煙所の設置等受動喫煙防止に関する相談対応等により、普及啓発を行った。

ア 普及啓発（広報活動）

期日	場所	テーマ・内容	対象者、人数
令和6年 5月31日	上十三保健所、十和田 合同庁舎、七戸庁舎	世界禁煙デーに関するポスターを掲 示	各庁舎職員、来庁者
令和6年 5月31日 ～6月6日	十和田合同庁舎	世界禁煙デー、禁煙週間の周知及び受 動喫煙防止に関する館内アナウンス を実施	庁舎職員、来庁者
通年	飲食店	施設対応、食品衛生責任者講習会の際 に、改正健康増進法・青森県受動喫煙 防止条例に係るチラシを配布	飲食店

イ 『空気クリーン施設（受動喫煙防止対策実施施設）』・『空気クリーン車（受動喫煙防止対策実施 車両）』推進事業

健康増進法（平成15年5月1日施行）において受動喫煙による健康への悪影響を排除するために、多数の者が利用する施設管理者は、受動喫煙防止する措置を講ずるよう努めなければならない旨が規定されている。そこで、施設管理者及び飲食店経営者等に対し、禁煙の措置を講ずるよう支援し、住民の良好な健康づくりのための環境整備に資することを目的に「空気クリーン施設」の登録を促進してきたが、令和2年4月の改正健康増進法の施行及び令和5年3月の青森県受動喫煙防止条例の施行に伴い、受動喫煙対策が強化されたことから、本事業による認証を要件の一つとしている青森県健康経営認定制度の見直しに合わせ、令和7年3月31日をもって事業終了となった。

*青森県のタクシーは、平成22年7月1日から全面禁煙となった。

(5) 糖尿病対策の推進について

糖尿病の早期発見、早期治療、発症予防、また、重症化予防の推進と、県民の健康意識向上を目的として、圏域の糖尿病に関する実態の把握と市町村の糖尿病性腎症重症化予防対策の更なる展開に向けた支援等を行った。

ア 糖尿病性腎症による新規透析導入患者のデータ収集（平成30年度から通年）

イ 市町村の糖尿病性腎症重症化予防プログラム作成に向けた支援（通年）

ウ 上十三保健所管内糖尿病対策研修会開催（管内市町村栄養改善業務担当者研修会併催）

日 時：令和7年1月10日（金）14：00～15：45

会 場：十和田合同庁舎3階B会議室

出席者：保健師11名、栄養士5名、その他1名

講 演：地域で暮らす糖尿病患者の治療基準と合併症発症までの経過

講 師：十和田市立中央病院地域医療連携部 看護師長 成田 圭子氏

エ 世界糖尿病デー、第60回全国糖尿病週間に係るブルーライトアップ

日 時：令和6年11月11日（月）～令和6年11月17日（日）

(6) 保健協力員の育成

保健協力員が活動に関する学習と情報交換を行い、活動を活性化するとともに、健康づくりの推進に役立てる目的で研修会、役員会を実施した。

ア 上十三保健所管内保健協力員連絡会役員会

期日	場所	内 容	参加者数
令和6年 6月4日	上十三保健所	(1) 令和5年度事業実施状況について (2) 会計監査報告 (3) 令和6年度事業実施計画(案)について (4) 令和6年度報告会並びに研修会について (5) その他	管内連絡会役員 8名 市町村事務局 8名 計 16名
令和7年 2月12日	上十三保健所	(1) 令和6年度事業実施状況について (2) 令和6年度予算執行状況について (3) 令和7年度以降の活動について (4) その他の検討事項について	管内連絡会役員 7名 市町村事務局 8名 計 15名

イ 上十三保健所管内保健協力員連絡会合同研修会

期日	場所	内 容	参加者数
令和6年 8月29日	三沢市公会堂	○報告会 (1) 令和5年度研修会報告 ○研修会 「わかる！できる！ 健康で長生き青森新時代の攻略法！ ～＆インチキダイエットの見破り方～」 講師 北折 一 氏	管内保健協力員 129名 市町村事務局 19名 計 148名

ウ 管内市町村保健協力員数 合計 685人 (令和6年4月1日現在)

市町村名	十和田市	三沢市	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町	六ヶ所村
人数	163	94	15	78	78	69	128	60

(7) 歯科保健事業関係

ア 親と子のよい歯のコンクール

例年、一般社団法人青森県歯科医師会との共催により健康な歯をもつ親と子を表彰し、歯科保健に対する幼児や父母及び地域社会の関心を高め、本県の歯科保健の推進を図ることを目的に実施していたが、令和5年11月8日付 厚生労働省医政局長通知により、コンクールは廃止となった。

イ その他

青森県口腔保健支援センターによる市町村支援事業に出席しているが、令和6年度は希望市町村はなかった。

国民健康・栄養調査及び県民健康・栄養調査の拡大調査と併せて歯科疾患実態調査を実施した。

対象地区	十和田市西二十三番町		野辺地町字石神浦、字大月平	
対象世帯	45世帯(104人)		対象70世帯(122人)	
日付	令和6年11月25日(月)	令和6年10~11月	令和6年11月18日(月)	令和6年10~11月
会場	JA十和田おいらせ	—	野辺地町中央公民館	—
方法	口腔診査、問診	自記式調査票	口腔診査、問診	自記式調査票
協力者	10世帯(14人)	28世帯(63人)	13世帯(18人)	38世帯(81人)

2 母子保健事業関係

(1) 療育相談

成長、運動発達が気になる児、歩き方や手足の動きが気になる児等を対象に整形外科医師による相談を保健所内で年12回実施した。

(令和7年3月末)

市町村名	相談人員	再掲		
		要治療	治療不要	経過観察
十和田市	25 (10)	3	6 (3)	16 (7)
三沢市	22 (5)	2	0	20 (5)
野辺地町	2	1	1	0
七戸町	0	0	0	0
六戸町	0	0	0	0
横浜町	2 (1)	0	1	1 (1)
東北町	2 (1)	0	1	1 (1)
六ヶ所村	5 (3)	1 (1)	0	4 (2)
管外	2 (1)	0	1	1 (1)
計	60 (21)	7 (1)	10 (3)	43 (17)

() は新規利用者再掲

(2) 小児慢性特定疾患児童等自立支援事業

疾病により、長期にわたり療養を必要とする児童について、小児慢性特定疾患医療受給者証交付時における面接や訪問、療育指導連絡票により依頼があった児の状況把握等を行い、支援強化を図った。

(令和7年3月末)

事業内容	専門医による相談		保健師による相談指導		
	小児慢性 特定疾患	未熟児	家庭訪問	面接相談	電話相談
相談件数	0	0	2	22	12

(3) 小児慢性特定疾患治療研究事業（小児慢性特定疾病医療費助成事業）

長期にわたり療養を必要とする児童の健全育成を目的として対象疾患の治療にかかった費用の一部を公費によって助成するとともに、治療方法等の情報を今後の治療研究に活かすことを目的とした制度である。（H27.1.1に法施行。旧事業：S49-H26 小児慢性特定疾患治療研究事業）

制度の見直しは継続的に行われており、令和3年11月現在、16疾患群788疾病（包括的病名を除く）が対象となっている。

ア 医療受給者証交付件数 134件（新規10件、継続123件、県外からの転入1件）

イ 受給者数 119人 <うち2疾患認定者2人> (令和7年3月末)

疾患NO	市町村別 疾患群名	合計	十和田市	三沢市	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町	六ヶ所村	ひまわり手帳交付
	合 計	119 (17)	50 (7)	25 (5)	9 (2)	7 (0)	11 (2)	0	8 (0)	9 (0)	11
01	悪性新生物	16 (0)	6 (0)	4 (0)	1 (0)	0 (0)	2 (0)	0	2 (0)	1 (0)	3
02	慢性腎疾患	13 (0)	5 (0)	2 (0)	2 (0)	1 (0)	0	0	2 (0)	1 (0)	0
03	慢性呼吸器疾患	3 (2)	2 (1)	0	0	0	1 (0)	0	0	0	1
04	慢性心疾患	29 (4)	12 (3)	6 (0)	2 (0)	2 (0)	3 (1)	0	2 (0)	2 (0)	1
05	内分泌疾患	17 (0)	8 (0)	2 (0)	2 (0)	1 (0)	2 (0)	0	1 (0)	1 (0)	1
06	膠原病	6 (0)	3 (0)	2 (0)	0	0	1 (0)	0	0	0	1
07	糖尿病	4 (0)	2 (0)	0	0	0	0	0	0	2 (0)	1
08	先天性代謝異常	1 (0)	0	1 (0)	0	0	0	0	0	0	0
09	血液疾患	6 (0)	2 (0)	0	0	2 (0)	1 (0)	0	0	1 (0)	1
10	免疫疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	神経・筋疾患	15 (9)	4 (2)	7 (5)	1 (1)	0	1 (1)	0	1 (0)	1 (0)	2
12	慢性消化器疾患	7 (0)	5 (0)	1 (0)	0	1 (0)	0	0	0	0	0
13	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	1 (1)	1 (1)	0	0	0	0	0	0	0	0
14	皮膚疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	骨系統疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	脈管系疾患	1 (1)	0	0	1 (1)	0	0	0	0	0	0

※ () 内は、重症、人工呼吸器装着者の人数を再掲

(4) 管内市町村妊婦連絡票実施状況

(令和7年3月末)

()は%

市町村名	妊娠届出数	妊婦連絡票提出数	妊婦保健指導報告書発行数	指導週数別					指導方法別				妊婦連絡票の提出はないが、保健指導を実施した数	要連絡・指導 妊産婦連絡票			
				~11週	12~19週	20~27週	28週~	産後	窓口	訪問	電話	その他		受理数	内訳		
				A	B (B/A)	C (C/B)	d (d/C)	e (e/C)	f (f/C)	g (g/C)	h (h/C)	i (i/C)	j (j/C)	k (k/C)	l (l/C)	M (M/A)	N (o/N)
十和田市	225	225	225	196	26	3	0	0	225	0	0	0	0	0	40	7	33
				(100.0)	(100.0)	(87.1)	(11.6)	(1.3)	(100.0)							(17.5)	(82.5)
三沢市	229	219	219	207	9	1	2	0	219	0	0	0	10	42	13	29	
				(95.6)	(100.0)	(94.5)	(4.1)	(0.5)	(0.9)	(100.0)						(31.0)	(69.0)
野辺地町	26	26	26	21	2	0	2	1	26	0	0	0	0	15	3	12	
				(100.0)	(100.0)	(80.8)	(7.7)		(100.0)							(20.0)	(80.0)
七戸町	35	34	34	27	6	0	0	1	34	0	0	0	1	8	4	4	
				(97.1)	(100.0)	(79.4)	(17.6)		(100.0)							(50.0)	(50.0)
六戸町	40	39	39	34	5	0	0	0	39	0	0	0	1	10	2	8	
				(97.5)	(100.0)	(87.2)	(12.8)		(100.0)							(20.0)	(80.0)
横浜町	12	12	12	10	2	0	0	0	12	0	0	0	0	3	3	0	
				(100.0)	(100.0)	(83.3)	(16.7)		(100.0)							(100.0)	
東北町	59	58	58	55	3	0	0	0	58	0	0	0	1	5	0	5	
				(98.3)	(100.0)	(94.8)	(5.2)		(100.0)								(100.0)
六ヶ所村	48	45	45	39	5	0	1	0	45	0	0	0	3	9	4	5	
				(93.8)	(100.0)	(86.7)	(11.1)		(100.0)							(44.4)	(55.6)
計	674	658	658	589	58	4	5	2	658	0	0	0	16	132	36	96	
				(97.6)	(100.0)	(89.5)	(8.8)	(0.6)	(0.8)	(0.3)	(100.0)	(0.0)	(0.0)	(2.4)	(27.3)	(72.7)	

(5) 管内市町村ハイリスク新生児情報共有システム実施状況

(令和7年3月末)

	低出生体重児数	ハイリスク新生児養育医療申請連絡票受理数	出生時体重					在胎週数			ハイリスク新生児訪問指導連絡票発行数	
			1000g未満	1000～1500g未満	1500～2000g未満	2000～2500g未満	2500g以上	妊娠22～34週未満	妊娠34～37週未満	妊娠37週以上		
十和田市	26	5	11	0	0	3	6	2	1	6	4	11
三沢市	18	9	9	0	2	4	2	1	4	4	1	12
野辺地町	5	3	9	1	0	1	4	3	3	1	5	9
七戸町	2	2	2	0	0	2	0	0	0	2	0	2
六戸町	7	3	6	0	0	0	4	2	0	2	4	6
横浜町	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1
東北町	4	2	4	0	1	1	1	1	1	1	2	4
六ヶ所村	3	0	2	0	0	0	1	1	0	1	1	2
合 計	66	24	44	1	3	11	18	11	9	17	18	47

(6) 母子保健ネットワーク会議等 一妊産婦支援体制整備事業一

保健、医療、福祉及び教育等の関係者が、市町村や関係機関が実施する母子保健対策の推進に係る協議、検討、研修を行い、関係機関の連携体制整備を推進する。

ア 母子保健ネットワーク会議

期 日	場所・方法	参加者	内 容
令和6年9月2日	十和田合同庁舎3階B会議室	管内市町村母子保健担当者及び児童福祉担当者	<ul style="list-style-type: none"> ○情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ・こども家庭センターの設置状況について ○実践報告 <ul style="list-style-type: none"> ・こども家庭センターの設置に向けた取組 ○意見交換 <ul style="list-style-type: none"> ・こども家庭センター設置に向けた取組や課題、今後の方針について ○その他 <ul style="list-style-type: none"> ・産後ケア事業の取組状況について
令和7年2月27日	オンライン (Zoom)	管内市町村母子保健担当者	<ul style="list-style-type: none"> ○情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ・上十三保健所管内の母子保健の現状と課題 ○意見交換 <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度新規事業 ・こども家庭センター ・産後ケア

イ 令和6年度市町村開催会議への支援

期 日	場 所	内 容
令和6年9月12日	十和田市保健センター	令和6年度 第1回十和田市妊産婦支援連携推進会議
令和6年12月19日	十和田市保健センター	令和6年度 第2回十和田市妊産婦支援連携推進会議

(7) 乳幼児の虐待予防に関すること

市町村からの求めにより出席し、虐待予防に係る保健所の取組みや子育て世代包括支援センター等に関する情報提供を行った。

ア 市町村要保護児童対策協議会への出席

市町村名	代表者会議	出席者
十和田市	令和6年5月22日	健康増進課長
三沢市	令和6年5月22日	欠席
野辺地町	令和6年6月28日	健康増進課長
七戸町	令和6年7月24日	健康増進課長
六戸町	令和6年7月29日	健康増進課長
横浜町	令和6年6月12日	健康増進課長
東北町	令和6年6月25日	健康増進課長
六ヶ所村	令和6年7月4日	健康増進課長

(8) 性と生殖に関する健康支援事業

ア 性と健康の相談支援事業

(ア) 開催日：隨時

(イ) 担当者：保健師

相談件数	随時相談 実人員 1名 (延1件) 電話相談 実人員 2名 (延2件)	
相談内容	思春期の健康相談 妊娠、避妊に関する相談 不妊に関する相談 婦人科疾患、更年期障害に関する相談 メンタルケア その他、性感染症を含め女性の心身の健康に関する一般的な相談	1件 0件 0件 0件 0件 2件

3 栄養改善指導事業関係

(1) 給食施設栄養管理指導事業

喫食者の健康増進を図ることを目的に給食施設を巡回し、施設における栄養管理状況の把握及び助言・指導等を実施した。子どもの肥満が課題となっていることから、就学前の子どもに給食を提供する、保育所・幼稚園・認定こども園 79 施設を対象に、昨年度巡回指導を実施しており、その中でも肥満度を算出していない 37 施設を対象とした。その他、巡回指導希望のあった認定こども園 1 施設及び、医療監視に同行し病院 1 施設に対して実施した。研修会については、市町村栄養改善業務担当者研修会と合同で対面にて開催した。

ア 巡回指導

	指定給食施設	特定給食施設	特定多数人に対して継続して食事を供給する施設				計		総計		
			1回あたり 50 食以上提供する施設		1回あたり 50 食未満提供する施設						
			栄養士有	栄養士無	栄養士有	栄養士無	栄養士有	栄養士無			
巡回施設数	0	0	6	1	18	10	2	2	26	13	39
対象給食施設数	3	0	37	4	63	20			103	24	127

イ 研修会

期日	令和 6 年 8 月 6 日 (火)
場所	十和田市東コミュニティーセンター
参加者数	保育所、幼稚園、認定こども園の給食担当者等 72 名、 市町村行政栄養士・保健師 9 名
内容	<p>内容</p> <p>(1) 情報提供 「令和 5 年度給食施設巡回指導の結果について～保育施設での肥満児対応～」</p> <p>(2) 事例紹介 「三沢市の乳幼児肥満対策について」</p> <p>(3) グループワーク 「市町村・保育施設の肥満の取り組み、連携について」</p> <p>講師</p> <p>(1) : 上十三保健所健康増進課 技師 木村 仁実</p> <p>(2) : 三沢市健康推進課 管理栄養士 工藤 麗</p>

十和田地区保育研究会 給食部会からの依頼対応として下記の研修会も開催した。

期日	令和 7 年 1 月 23 日 (木)
場所	十和田市東コミュニティーセンター
参加者数	十和田地区保育研究会 給食部会の会員 12 名
内容	講義 : 「保育給食の栄養管理について」 健康増進課 木村技師

(2) 栄養成分表示、虚偽誇大表示に関する指導

ア 栄養成分及び健康の保持増進に係る表示指導

食品の栄養成分及び健康の保持増進に係る表示について、事業者等に対し相談及び指導を実施した。

表示相談対応 計 19 件 (うち、相談 18 件、虚偽誇大表示に関する指導 1 件)

(3) 食生活改善推進員の育成

管内食生活改善推進員会の活動を支援し、組織の育成を図った。

ア 役員会・会長会議等

会議名	場 所	回数
管内市町村会長会議	<ul style="list-style-type: none"> 令和 6 年 4 月 3 日 (水) (十和田合同庁舎 2 階 A 会議室) 令和 6 年 7 月 1 日 (月) (小川原湖青年の家) 令和 6 年 9 月 25 日 (水) (三沢市公会堂) 令和 6 年 11 月 29 日 (金) (横浜町保健センター) 令和 7 年 3 月 13 日 (木) (十和田合同庁舎 2 階 A 会議室) 	計 5 回

イ 総会・研修会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため研修会は行わず、総会のみ開催とした。

期日	場所	内容	参加者数
令和 6 年 5 月 9 日 (木)	市民交流プラザ トワーレ (十和田市)	上十三保健所管内食生活改善推進員連絡協議会総会	36 名 (会員、市町村事務局、保健所職員)
令和 6 年 6 月 3 日 (月)	リンクモア平安閣市民ホール (青森市)	青森県食生活改善推進員連絡協議会通常総会 講演:「食生活改善推進員は”二刀流”～ のばそう健康寿命 つなごう郷土の食～」 一般財団法人日本食生活協会 会長 田中 久美子 氏	110 名 (会員、市町村事務局、保健所職員)

ウ 食生活改善推進員養成講座

令和 6 年 7 月 30 日 (火) : 野辺地町町食生活改善推進員養成講座

エ 管内市町村食生活改善推進員数

(令和 7 年 4 月 1 日現在)

市町村名	会 員 数	市町村名	会 員 数
十 和 田 市	1 2 2 名	六 戸 町	2 6 名
三 沢 市	7 3 名	横 浜 町	2 3 名
野 辺 地 町	3 3 名	東 北 町	4 1 名
七 戸 町	2 3 名	六 ケ 所 村	3 2 名
		計	3 7 3 名

(4) 市町村栄養改善業務支援事業

管内市町村管理栄養士のスキルアップを目的に会議と研修会を開催した。研修会は給食施設栄養管理研修会と合同開催した。

	連絡調整会議	研修会
期日	令和6年8月6日(火)	
場所	十和田市東コミュニティーセンター	
参加者数	市町村行政栄養士7名、保健師3名	市町村行政栄養士・保健師9名、給食施設栄養士等72名
内容	<ul style="list-style-type: none">・情報提供 「行政栄養士の人材育成について」・意見交換<ul style="list-style-type: none">(1) 乳幼児健診の問診票項目について(2) 母子保健事業の進め方について(3) 1か月児健診及び5歳児健診の実施について	<ul style="list-style-type: none">・情報提供 「令和5年度給食施設巡回指導の結果について～保育施設での肥満児対応～」・事例紹介 「三沢市の乳幼児健診や健康相談等における肥満児に対する相談・指導について」 三沢市健康推進課 管理栄養士 工藤麗氏・グループワーク 市町村及び保育施設の肥満の取り組み・市町村と保育施設の連携について

(5) スマートミール認証制度の取り組みの推進

青森のおいしい健康応援店認定事業が令和6年3月31日をもって終了になった。このことを受け、それに代わるものとして、国で推進しているスマートミール認証制度の取り組みの推進を行った。管内飲食店に対し、呼びかけを実施した。

(6) 食育の推進

- ア 普及啓発
「食育月間」や「食育の日」に1日に必要な野菜量のポスターを保健所屋外掲示板へ掲示した。
- イ 令和6年度青森県食育推進会議への参加（ハイブリット開催）
期日 令和7年2月3日(月)
会場 上十三保健所内

4 精神保健福祉関係

(1) 入院通院医療事務関係

ア 精神障害者の市町村別・入院通院状況

(令和7年3月末)

医療区分 市町村名	入 院				通 院
	小 計		措 置 入 院	医療保 護入院	
十 和 田 市	男	83	2	81	1,393
	女	96	4	92	
	計	179	6	173	
三 沢 市	男	25	2	23	726
	女	22		22	
	計	47	2	45	
野 辺 地 町	男	5		5	215
	女	25		25	
	計	30		30	
七 戸 町	男	16	1	15	264
	女	16	1	15	
	計	32	2	30	
六 戸 町	男	20		20	189
	女	16		16	
	計	36		36	
横 浜 町	男	1		1	71
	女	6		6	
	計	7		7	
東 北 町	男	21	2	19	328
	女	27		27	
	計	48	2	46	
六 ケ 所 村	男	6		6	138
	女	5		5	
	計	11		11	
管 外	男	1		1	0
	女	4		4	
	計	5		5	
合 計	男	178	7	171	3,324
	女	217	5	212	
	計	395	12	383	

イ 精神障害者申請等処理状況

(令和7年3月末)

申請等別			指定医による診察件数	措置	非措置	非措置者の状況	
申請	通報	計				入院	非入院
0	3 4	3 4	1 6	1 2	4	1	3

ウ 管内精神病院入院状況

(令和7年3月末)

医療機関名	精神総病床数	年度末現在入院患者数			
		合計	任意	医保	措置
十和田市立中央病院	50	20	16	3	1
十和田済誠会病院	250	183	111	72	0
高松病院	239	233	13	220	
三沢聖心会病院	140	63	56	7	
計	679	499	196	302	1

エ 精神科救急医療システム利用状況 (利用者の住所別)

(令和7年3月末)

十 和 田 市	三 沢 市	野 辺 地 町	七 戸 町	六 戸 町	横 浜 町	東 北 町	六 ヶ 所 村	管 外	県 外	計
29	13	3	4	1	0	6	3	7	3	69

(2) 精神障害者保健福祉手帳所持状況

市町村別手帳所持者数

(令和7年3月末)

	手帳所持者 総数	手帳所持者等級別内訳		
		1級	2級	3級
十和田市	911	158	498	255
三沢市	425	107	240	78
野辺地町	147	37	82	28
七戸町	169	39	87	43
六戸町	110	23	59	28
横浜町	47	14	24	9
東北町	191	46	110	35
六ヶ所村	73	21	38	14
計	2073	445	1138	490

(3) 精神保健福祉相談状況

開設状況：年7回（第3水曜日、令和7年2月第1水曜日）

※月1回開催予定であったが相談者なしのため、5回中止となった。

嘱託医：十和田市立中央病院副院長、高松病院副院長

ア 相談件数

(令和7年3月末)

	総件数	再 掲			
		定期	随時	電話	メール
実数	126	9	10	106	1
延数	258	9	14	234	1

イ 目的別利用状況（延数）

(令和7年3月末)

相談内容	①受診・入院について	②通院・服薬について	③生活指導について	④経済的問題	⑤性格・行動上のこと	⑥患者への接し方について	⑦アルコールについて	⑧薬物について	⑨人間関係について	⑩施設入所について	⑪社会復帰について	⑫福祉サービスの利用について	⑬ひきこもり	⑭その他	計
定期	3				2	1			1				1	1	9
随時	7	1	1		1		2						2	14	

ウ 市町村別件数（延人数）

(令和7年3月末)

	十和田市	三沢市	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町	六ヶ所村	管外	計
定期	8			1						9
随時	8	1		3			2			14

(4) 訪問指導状況

(令和7年3月末)

事業区分	保健師（相談員含む）			その他の職員			合計		
	一般	社会復帰	計	一般	社会復帰	計	一般	社会復帰	計
実人数	39		39			0			39
延人数	64		64			0			64

(5) 普及啓発活動

ア 自殺予防

- ・心の健康づくりや高校における自殺予防教育を通して知識の普及・啓発を行った。
- ・高校における自殺予防教育の実施

高等学校名	対象		実施日時	事前打合せ	事後打合せ
七戸高等学校	1学年 102名		令和6年6月 11日(火) 14:25～15:15	令和6年 5月 20日(月)	令和6年 7月 2日(水)
八戸学院 野辺地西高等学校	1学年 54名		令和6年6月 18日(火) 13:30～15:30	令和6年 5月 30日(金)	令和6年 7月 23日(水)
野辺地高等学校	全学年 97名		令和6年 10月 2日(火) 13:55～14:45	令和6年 8月 27日(水)	メール
三本木農業恵拓 高等学校	1学年 97名		令和6年 10月 16日(水) 13:25～15:15	令和6年 9月 3日(火)	メール
	1学年 93名		令和6年 10月 23日(水) 13:25～15:15		

・保健所ホームページへの掲載、保健所の玄関やベランダ、七戸庁舎や合同庁舎にのぼり旗設置。自殺予防週間、自殺対策強化月間時に、保健所掲示板等を利用して普及啓発を実施。

イ その他

会議、研修会等で相談窓口一覧、心の健康づくりに関するパンフレット等を配布

(6) 組織育成

精神障害者家族会、回復者クラブ、精神保健福祉ボランティアの支援を行った。

ア 精神障害者家族会の状況

	家族会	活動内容等	作業所等運営 (名称)
家族会	とわだ家族会（十和田市）	<ul style="list-style-type: none"> ・総会 ・学習会 ・会員間の交流 ・作業所等の運営 ・当事者の会への協力 ・管内合同の学習・交流会の実施 	
	山ざくらの会（六戸町）		
	つつじの会（東北町）		つつじ作業所
家族懇談会	野辺地町精神障害者家族懇談会		
	横浜町精神障害者家族懇談会		

イ 精神障害者家族会の活動及び支援状況

名称	回数	開催日時	内 容
精神障がい者家族学習交流会に係る意見交換会	1	令和6年 11月21日	「ブロック別家族学習交流会」の今後の実施方法について

ウ 回復者クラブの活動状況

名称	きざきのクラブ（三沢市）	ひまわりの会（横浜町）
会員数	※令和4年から休止中	2～4名

エ 精神保健福祉ボランティアの活動状況

名称	会員数	活動内容
駒の会 (十和田市)	11名	<ul style="list-style-type: none"> ○自主的な活動を継続している。 ・定例会の実施 ・「サロンおあしす」の実施 ・心のひろば「ルピナス」へ参加 <p>※平成10年4月に看護ボランティアとして組織化。 平成15年4月から精神保健福祉ボランティアとして登録。</p>
さつき友の会 (三沢市)	9名	<ul style="list-style-type: none"> ○自主的な活動を継続している。 ・「サロンひだまり」の実施 ・きざきのクラブ（回復者クラブ）の活動協力 ・青森県精神保健福祉ボランティア連絡協議会活動等 <p>※平成14年4月に組織化 ※令和4年から休止中</p>

オ 民間団体

名称	内 容
特定非営利活動法人 ワークハウスとわだ	十和田市や医療機関等関係機関と連携し、自主的な活動を行っている。

(7) 会議等及び研修

ア 関係者連絡会議

会議名	期日	開催内容	出席者
上十三地域生活支援広域調整会議	令和7年1月27日	<ul style="list-style-type: none"> 情報提供「上十三地域の長期入院精神障がい者の現状及び精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム構築の状況」 講話「新たな視点からみる『にも包括』」 意見交換「精神疾患をもつ方を地域で支えるためにやりたいこと・できること」 	25名 病院精神保健福祉士 相談支援事業所職員 市町村職員
上十三地域精神科救急医療システム連絡調整委員会	令和7年3月5日	<ul style="list-style-type: none"> 報告事項:精神科救急医療システムの運営状況について 協議事項:精神科救急医療システムの運営に関すること 	13名 連絡調整委員会委員 (上十三医師会、救急医療施設、警察署、消防本部、地域家族会) 市町村担当者
上十三地域自殺対策地域ネットワーク連絡会	令和6年8月8日	<ul style="list-style-type: none"> 行政説明「児童・生徒に関する上十三管内の自殺の現状と取組について」 講義「こどもからのSOSの受け止め方」 グループワーク 	31名 小中高校教諭・養護教諭、市町村保健師、事務局

イ 市町村の自殺対策協議会等への出席 12回

十和田市6回、三沢市0回、野辺地町0回、七戸町3回、六戸町3回、横浜町0回
東北町0回、六ヶ所村0回

ウ ケース会議等

措置入院患者等が退院後も地域で治療を継続できるよう精神科医療機関でのケア会議に出席、処遇困難事例についてケース会議を開催した。

会議名	場所	回数	備考
精神障害者 ケース検討会	医療機関	0回	<ul style="list-style-type: none"> 本人、家族、関係者が退院後の治療の継続や生活支援について検討 関係者が処遇困難ケースの支援について検討
	市町村	2回	
	その他	2回	

5 難病関係

(1) 新たな難病の医療費助成制度

原因不明で治療方法が確立していない、いわゆる難病のうち、厚生労働大臣が定める疾病（指定難病）に対して、一定の認定基準を満たしている方を対象に、その治療に係る医療費の一部を助成し、医療費の負担軽減を図ることを目的とした制度である。

平成27年1月1日に「難病の患者に対する医療費等に関する法律（難病法）」が施行され、医療費助成の対象となる疾病（指定難病）が難病法施行前の56疾病から110疾病に拡大した。

さらに、平成27年7月からは306疾病、平成29年4月からは330疾病、平成30年4月からは331疾病、令和元年7月からは333疾病、令和3年11月からは338疾病、令和6年4月からは341疾病、令和7年4月からは348疾病に拡大した。

ア 特定医療受給者の状況（市町村別）

（令和7年3月末）

疾患番号	疾患名	市町村	管内計	十和田市	三沢市	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町	六ヶ所村
	合計		1,330	494	264	123	128	81	29	134	77
1	球脊髄性筋萎縮症		2	2							
2	筋萎縮性側索硬化症		15	6	2	3	1		1	1	1
4	原発性側索硬化症		1	1							
5	進行性核上性麻痺		20	6	1	5	2	2		4	
6	パーキンソン病		155	48	26	14	23	2	5	28	9
7	大脳皮質基底核変性症		5		3			1			1
8	ハンチントン病		1		1						
11	重症筋無力症		30	8	8	3	1	3	2	2	3
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎		31	12	8	4	1	1	1	3	1
14	慢性炎症性脱髓性多発神経炎／多発性運動ニューロパシー		6	1		3	2				
17	多系統萎縮症		22	11	5	1	1	2	1		1
18	脊髄小脳変性症（多系統萎縮症を除く。）		178	89	20	11	28	9	1	19	1
19	ライソゾーム病		1			1					
21	ミトコンドリア病		1	1							
22	もやもや病		6	3	1	2					
26	H T L V - 1 関連脊髄症		1							1	
27	特発性基底核石灰化症		1	1							
28	全身性アミロイドーシス		5	2	1	1		1			
34	神経線維腫症		2	1	1						
35	天疱瘡		2		1						1
37	膿疱性乾癬（汎発型）		4	1	1	1					1
40	高安動脈炎		4					1			3
41	巨細胞性動脈炎		2	1			1				
42	結節性多発動脈炎		2							1	1
43	顕微鏡的多発血管炎		11	3	3		1		2	1	1
44	多発血管炎性肉芽腫症		3		1		1				1
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症		8	3	1	3			1		
46	悪性関節リウマチ		8	2	2	2	1	1			
47	バージャー病		3	1	1	1					
48	原発性抗リン脂質抗体症候群		1	1							
49	全身性エリテマトーデス		68	17	21	7	4	4	3	5	7
50	皮膚筋炎／多発性筋炎		20	8	3	2	3	1	1		2
51	全身性強皮症		15	3	5	2	2	1		1	1

疾患番号	市町村 疾患名	管内計	十和田市	三沢市	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町	六ヶ所村
52	混合性結合組織病	13	7	2	1		1			2
53	シェーグレン症候群	9	5	2		1			1	
54	成人スチル病	6	2	2	1					1
55	再発性多発軟骨炎	3		2					1	
56	バーチェット病	12	3	2	3		2		2	
57	特発性拡張型心筋症	9	6	1					1	1
58	肥大型心筋症	8	4	1		1				2
60	再生不良性貧血	14	8	1		2		1	1	1
61	自己免疫性溶血性貧血	1	1							
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	1					1			
63	特発性血小板減少性紫斑病	24	14	2	1	1	3		1	2
65	原発性免疫不全症候群	1			1					
66	IgA腎症	15	4	9	1			1		
67	多発性囊胞腎	14	6	4		1	1	1		1
68	黄色靭帯骨化症	6	5			1				
69	後縫靭帯骨化症	33	15	2	2	4	3		3	4
70	広範脊柱管狭窄症	3	1	1						1
71	特発性大腿骨頭壊死症	25	7	4	3	7	1		3	
72	下垂体性ADH分泌異常症	3	1	1	1					
74	下垂体性PRL分泌亢進症	5	2		1		1		1	
75	クッシング病	1	1							
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	3			2	1				
78	下垂体前葉機能低下症	17	6	1	3		2	1	4	
83	アジソン病	1					1			
84	サルコイドーシス	20	12	3	1	2	1			1
85	特発性間質性肺炎	34	11	5	6	4	1		3	4
86	肺動脈性肺高血圧症	8	3	1	3				1	
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	6	3				1		2	
89	リンパ脈管筋腫症	1	1							
90	網膜色素変性症	11	5	2			1		2	1
93	原発性胆汁性胆管炎	10	4	2	1	2			1	
95	自己免疫性肝炎	7	1	3		1	1		1	
96	クローン病	73	21	16	5	12	8	3	3	5
97	潰瘍性大腸炎	174	60	41	15	8	18	2	22	8
98	好酸球性消化管疾患	1					1			
107	若年性特発性関節炎	6	3	1			1		1	
113	筋ジストロフィー	17	4	8	1				2	2
117	脊髄空洞症	1		1						
127	前頭側頭葉変性症	2		2						
145	ウエスト症候群	1		1						
158	結節性硬化症	1		1						
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む）	5	1	2		1				1
163	特発性後天性全身性無汗症	1							1	
171	ウィルソン病	3	1	1					1	
209	完全大血管転位症	1							1	
215	ファロー四徴症	2	1						1	

疾患番号	市町村	管内計	十和田市	三沢市	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町	六ヶ所村
217	エプスタイン病	1		1						
220	急速進行性糸球体腎炎	1				1				
222	一次性ネフローゼ症候群	24	7	8	4	3		1	1	
224	紫斑病性腎炎	2		2						
226	間質性膀胱炎 (ハンナ型)	2		1					1	
230	肺胞低換気症候群	1				1				
238	ビタミンD抵抗性くる病／骨軟化症	1							1	
252	リジン尿性蛋白不耐症	1		1						
266	家族性地中海熱	1	1							
271	強直性脊椎炎	3	3							
283	後天性赤芽球病	1		1						
296	胆道閉鎖症	1							1	
300	IgG 4関連疾患	4	2						1	1
306	好酸球性副鼻腔炎	37	18	7		2	2		2	6
331	特発性多中心性キャッスルマン病	4	2		1		1			

イ 特定医療受給者の状況 (年齢別)

(令和7年3月末)

疾患番号	年齢階層	合計	0~9歳	10~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上
	疾患名									
	合計	1,330	0	4	73	86	159	230	233	545
1	球脊髄性筋萎縮症	2								2
2	筋萎縮性側索硬化症	15						1		5 9
4	原発性側索硬化症	1								1
5	進行性核上性麻痺	20							1 3	16
6	パーキンソン病	155						3 4	22	127
7	大脳皮質基底核変性症	5							1 1	3
8	ハンチントン病	1								1
11	重症筋無力症	30					1 1	7	10	11
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	31			1 5	7	10	4	4	4
14	慢性炎症性脱髓性多発神経炎／多発性運動ニューロパシー	6					3 1			2
17	多系統萎縮症	22						4 5	13	
18	脊髄小脳変性症 (多系統萎縮症を除く。)	178				1 3	8	32	134	
19	ライソゾーム病	1					1			
21	ミトコンドリア病	1								1
22	もやもや病	6		1		1 1	2	1		
26	H T L V - 1 関連脊髄症	1					1			
27	特発性基底核石灰化症	1							1	
28	全身性アミロイドーシス	5						1 1	3	
34	神経線維腫症	2						1 1		
35	天疱瘡	2						2		
37	膿疱性乾癥 (汎発型)	4			1			2		1
40	高安動脈炎	4					2			2
41	巨細胞性動脈炎	2								2
42	結節性多発動脈炎	2					1 1			
43	顕微鏡的多発血管炎	11							3 8	
44	多発血管炎性肉芽腫症	3		1					1 1	

疾患番号	疾患名	年齢階層	合計	0~9歳	10~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上
				9歳	19歳	29歳	39歳	49歳	59歳	69歳	70歳以上
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症		8						4	1	3
46	悪性関節リウマチ		8				1		3	1	3
47	バージャー病		3				1			1	1
48	原発性抗リン脂質抗体症候群		1				1				
49	全身性エリテマトーデス		68			7	11	13	16	10	11
50	皮膚筋炎／多発性筋炎		20					3	5	4	8
51	全身性強皮症		15						6	4	5
52	混合性結合組織病		13				1	1	6	3	2
53	シェーグレン症候群		9			1		1		2	5
54	成人スチル病		6				2			2	2
55	再発性多発軟骨炎		3					1		1	1
56	ベーチェット病		12			1		3	1	2	5
57	特発性拡張型心筋症		9				1	2	3	1	2
58	肥大型心筋症		8			1			2	2	3
60	再生不良性貧血		14			1		2	2	3	6
61	自己免疫性溶血性貧血		1								1
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症		1								1
63	特発性血小板減少性紫斑病		24			1		4	2	4	13
65	原発性免疫不全症候群		1						1		
66	IgA腎症		15			2		4	5	2	2
67	多発性囊胞腎		14			1		1	4	5	3
68	黄色靭帯骨化症		6						3		3
69	後縫靭帯骨化症		33					4	3	4	22
70	広範脊柱管狭窄症		3					2			1
71	特発性大腿骨頭壞死症		25			1		2	5	7	10
72	下垂体性ADH分泌異常症		3				2	1			
74	下垂体性PRL分泌亢進症		5				1	2	1	1	
75	クッシング病		1				1				
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症		3						1	2	
78	下垂体前葉機能低下症		17			4	3	1	3	3	3
83	アジソン病		1			1					
84	サルコイドーシス		20				2	1	7	6	4
85	特発性間質性肺炎		34					2	2	9	21
86	肺動脈性肺高血圧症		8				1		3	1	3
88	慢性血栓栓塞性肺高血圧症		6					1	1	1	3
89	リンパ脈管筋腫症		1						1		
90	網膜色素変性症		11					2		3	6
93	原発性胆汁性胆管炎		10					2	4	2	2
95	自己免疫性肝炎		7							3	4
96	クローン病		73		1	20	14	17	14	6	1
97	潰瘍性大腸炎		174			18	25	32	47	27	25
98	好酸球性消化管疾患		1						1		
107	若年性特発性関節炎		6			3	2	1			
113	筋ジストロフィー		17			1	2	9	4	1	
117	脊髄空洞症		1				1				
127	前頭側頭葉変性症		2								2
145	ウエスト症候群		1			1					

疾患番号	疾患名	年齢階層	合計	0 ～ 9 歳	10～ 19 歳	20～ 29 歳	30～ 39 歳	40～ 49 歳	50～ 59 歳	60～ 69 歳	70 歳以 上	
158	結節性硬化症		1				1					
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む）		5					1	2	1	1	
163	特発性後天性全身性無汗症		1					1				
171	ウィルソン病		3					2	1			
209	完全大血管転位症		1			1						
215	ファロー四徴症		2			1		1				
217	エプスタイン病		1							1		
220	急速進行性糸球体腎炎		1									1
222	一次性ネフローゼ症候群		24		1	3	2	5	6	4	3	
224	紫斑病性腎炎		2					1	1			
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）		2									2
230	肺胞低換気症候群		1									1
238	ビタミンD抵抗性くる病／骨軟化症		1				1					
252	リジン尿性蛋白不耐症		1					1				
266	家族性地中海熱		1				1					
271	強直性脊椎炎		3			1	1				1	
283	後天性赤芽球病		1									1
296	胆道閉鎖症		1			1						
300	IgG 4関連疾患		4						1	1	2	
306	好酸球性副鼻腔炎		37					7	14	10	6	
331	特発性多中心性キャッスルマン病		4					2		1	1	

(2) 難病患者地域支援対策推進事業

目的: 難病患者やその家族の抱える医療及び日常生活上の不安や悩みに対し、専門医等による指導・助言などを行う医療相談を実施し、また、医療相談に参加できない要支援難病患者やその家族に対しては、保健師や看護師等の相談員による訪問相談を実施することにより、在宅医療の推進を図ることを目的とする。

ア 医療相談等

期 日	場 所	内 容	参加者数
令和6年 12月11 日	市民交流プラ ザ「トワー レ」多目的研 修室2、3	1 情報提供 「パーキンソン病の方が活用できる制度・サービス」 情報提供者：十和田市職員 2 講話：「パーキンソン病患者のリハビリと環境整備の ポイント」 講師：十和田市立中央病院 リハビリテーション科 主任理学療法士 清水 涼子 氏 3 交流会 4 個別相談（事前申込者）	患者:14名 家族:10名 支援関係者:10名

イ 訪問相談（難病患者等訪問相談員による訪問相談）

疾患群	疾患名	実件数	延件数
神経・筋疾患	筋萎縮性側索硬化症	1	2
	パーキンソン病	3	3
	重症筋無力症	3	4
	脊髄小脳変性症	1	1
	筋ジストロフィー	1	1
	進行性核上性麻痺	2	4
呼吸器疾患	特発性間質性肺炎	1	2
消化器疾患	クローン病	1	2
合 計		13	19

ウ 上十三地域難病対策連絡会議

期 日	場 所	内 容	参加者数
令和6年12月 10日（火）	JA十和田 おいらせ本店 3階大会議室	1 行政説明「保健所における難病保健活動」 2 講話「難病患者の災害対策を進めるために必要なこと」 講師：青森県立中央病院 難病診療連携コーディネーター 町田正子氏 3 情報提供「ALS患者の個別避難計画事例紹介、家族からのメッセージ」情報提供：上十三保健所、患者家族 4 演習「もしもの時、どう動く？～発災時のフローチャートから考える～」	60名

(3) 保健師による訪問指導

(令和7年3月末現在)

疾 患 名	実件数	延件数
神経・筋疾患	筋萎縮性側索硬化症	6
	大脳皮質基底核変性症	1
	球脊髄性筋萎縮症	1
	進行性核上性麻痺	4
	パーキンソン病	7
	重症筋無力症	1
	多系統萎縮症	8
	脊髄小脳変性症	10
	筋ジストロフィー	3
	皮膚筋炎・多発性筋炎・原発性胆汁性胆管炎	1
骨・関節疾患	後縦靭帯骨化症	0
	特発性大腿骨頭壞死症	1
消化器疾患	クローン病	2
呼吸器系疾患	特発性間質性肺炎	3
	肺胞低換気症候群	1
	肺動脈性肺高血圧症	1
	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	1
合 計		51
		61

6 石綿（アスベスト）に関すること

（1）普及啓発

環境再生保全機構から送付されたポスター、リーフレットを保健所内に掲示し、住民に対して周知を行った。

（2）相談・健康被害救済申請受付

石綿（アスベスト）関連事業場周辺にいた住民の健康不安への対応や石綿による健康被害を受けた方が生活・療養等の補償が受けられるように、被害救済給付申請に係る相談窓口を設けた。

《相談受付実施状況》

- ・健康相談 0 件
- ・給付申請 0 件

7 保健・医療・福祉包括ケアシステムの推進関係

人口の高齢化、疾病構造の変化、ノーマライゼーションの意識の高まり等に伴い、住民のニーズが保健、医療、福祉を通じた総合的なものとなる中で、県民だれもが、生涯にわたり住み慣れた地域で、健康で安心した生活を送ることができるよう、保健、医療、福祉サービスが利用者本位の視点で、総合的・一体的に提供されることが望まれる。

その実現のために、住民に最も身近な市町村単位で保健、医療、福祉包括ケアシステムを構築することが必要であり、管内市町村における包括ケアシステムの推進・充実に向けた取り組みに関して支援を行っている。

(1) 上十三圏域在宅医療・介護連携推進事業

市町村が事業を進めるにあたり、複数市町村による広域連携が必要である場合や都市医師会、地域の医療機関からの協力があることを踏まえ、二次医療圏ごとに調整会議等を開催し市町村の円滑な事業実施を目指し、実施している。

会議名	期 日	場 所	内 容	出席者
上十三圏域在宅医療・介護連携推進事業市町村担当者等会議	令和7年1月31日	JA 十和田 おいらせ本店 3階大会議室	(1) 情報提供 「上十三管内の状況」 上十三保健所 健康増進課 (2) 講演 「在宅看取りの現状とこれからの看取りの在り方」 十和田市立中央病院 事業管理者 丹野弘晃 氏 (3) ワークショップ 「本人・家族の望む看取りを支える」 (4) その他 「退院調整ルールの手引きについて」 上十三保健所 健康増進課	・市町村(事業担当、地域包括支援センター) ・医療機関 ・高齢者施設 ・居宅介護支援事業所 計 100 名

(2) 上十三地域橋渡し連携・パスネットワーク委員会

本委員会は、上十三地域の保健、医療、介護を必要とする状態の方が、住み慣れた地域で、最後まで自分らしい人生を送るために適切なケアやサービスが受けられるよう、退院調整や情報提供を行い、また、地域で療養されている方が医療機関に入院する場合にもスムーズに移行できるよう、関係機関（医療機関と介護サービス事業者、行政など）の地域連携担当者が連携を推進し、調整を行うことを目的としている。平成25年度から十和田市立中央病院が事務局となり、委員会を開催し、当総室は委員として参加している。

ア 委員 17名

委員の所属は、十和田市立中央病院、十和田第一病院、公立野辺地病院、公立七戸病院、高松病院、三沢市立三沢病院、六戸町国民健康保険診療所、居宅介護支援事業所えがお、十和田市高齢介護課、十和田市健康増進課、上十三保健所、十和田市東地域包括支援センター、十和田市北地域包括支援センター、十和田市西南地域包括支援センター、六戸町地域包括支援センター、東北町地域包括支援センター

イ 会議出席状況

期日	場所	内 容
令和6年6月21日	十和田市立中央病院 本館3階会議室	○議案 ・上十三地域橋渡し連携パネットワーク委員会設置要綱について ・令和6年度委員会委員について ○情報交換
令和6年10月24日	十和田市立中央病院 別館3階会議室	○議案 ・上十三圏域における医療機関とケアマネージャーの退院調整ルールの手引き改訂について ○情報交換

(3) 介護予防事業

各市町村の地域ケア会議等に出席した。

市町村	期日	内容	出席者
十和田市	令和7年2月4日	第2回十和田市介護保険運営協議会	健康増進課長
三沢市	令和6年6月6日	第1回高齢者ケアスタッフ研修	業務担当
	令和6年8月28日	三沢市地域ケア会議	地区担当
	令和6年11月19日	第3回高齢者ケアスタッフ研修	業務担当
野辺地町	令和6年10月9日	第1回野辺地町包括福祉ケア会議及び 野辺地町地域包括支援センター運営協 議会	健康増進課長
六戸町	令和6年3月12日	六戸町高齢者虐待防止・見守りネット ワーク会議	健康増進課長
東北町	令和6年6月12日	第1回東北町地域ケア会議	地区担当保健師
	令和6年6月27日	東北町高齢者等支援ネットワーク会議	地区担当保健師
	令和6年12月12日	東北町地域ケア会議及び高齢者権利擁 護研修会	地区担当保健師
	令和6年2月14日	東北町地域ケア会議及び在宅利用介護 関係者研修会	地区担当保健師 事業担当者

(4) 認知症疾患医療連携協議会

高松病院が主催する協議会に出席し、認知症疾患医療センターの実績報告や認知症に関する情報共有を行っている。

期日	内容	出席者
令和6年10月28日(月)	1 高松病院認知症疾患医療センター実績報告 2 青森県の認知症疾患医療センター実績報告 3 認知症に関する情報提供	健康増進課長

8 人材育成

(1) 新任保健師研修

「青森県保健師活動指針」に基づき、行政に働く保健師の役割を意識付けするとともに、地域保健活動を展開するための基本的な意識及び技術を習得することを目的として、管内市町村及び上十三保健所に在籍するキャリアレベル A-1 から A-2 までの保健師を対象に研修を実施した。(キャリアレベルは、青森県保健師活動指針(2019 年 3 月改訂)43 ページに記載の「青森県保健師の標準的なキャリアラダー(専門能力)」に基づくものである。)

ア 対象者

キャリアレベル A-1 : 三沢市 1 名、七戸町 1 名、六戸町 2 名、横浜町 1 名、東北町 1 名、六ヶ所村 1 名、保健所 2 名 (うち、新採用保健師 5 名)

キャリアレベル A-2 : 十和田市 3 名、三沢市 2 名、七戸町 1 名、東北町 1 名、六ヶ所村 2 名、保健所 4 名

指導保健師、プリセプター保健師、アドバイザー保健師

イ 実施状況

回数	期 日	内 容	参加者数
1	令和 6 年 9 月 24 日	○第 1 回上十三保健所新任保健師研修 ・講義 1 「保健所の業務について」 ・講義 2 「新任保健師に求められる地域保健活動での保健師の役割」 ・講義 3 「実践活動から地域を観ていくためのポイント」 ・講義 4 「福祉事務所と児童相談所の業務について」 ・情報交換 「保健師として活動してみて、地域診断の進め方」	5 名
2	令和 6 年 10 月 21 日	○第 2 回上十三保健所新任保健師研修 (※三戸地方保健所主催) ・講義及び演習 「乳幼児の運動発達～正常な発達と異常な発達～」	6 名
3	令和 6 年 11 月 21 日	○第 3 回上十三保健所新任保健師研修 (上十三保健所地域保健関係者研修併催) <第 1 部> ・意見交換 「地域診断の進捗状況」 <第 2 部> ・情報提供 「健康づくりサポーターの立ち上げと取り組みについて」 ・講演 「人と人をつなぐ地区組織活動の展開と保健師の地域づくり」 ・意見交換 「これから地区組織活動と地域づくりについて考えよう」	第 1 部 24 名 第 2 部 28 名
4	令和 7 年 2 月 26 日	○第 4 回上十三保健所新任保健師研修 <第 1 部> ・地域診断の最終発表 <第 2 部> ・事例検討	第 1 部 23 名 第 2 部 22 名

(2) 保健師連絡会議

管内保健師の資質の向上と保健師間の情報の共有を図り、連携を強化して管内の保健活動を推進することを目的に開催した。

回数	期 日	内 容	参加者数
1	令和6年 7月 17日	上十三保健所管内保健師連絡会議 意見交換 ・がん検診精密検査受診率の向上について ・健康管理システム標準化に向けて ・保健師活動指針の活用について ・保健師人材育成について ・上十三精神障がい者家族学習交流会について ・5歳児健診について	市町村 17名 保健所 3名
2	令和6年 11月 21日	上十三保健所地域保健関係者研修 (第3回上十三保健所新任保健師研修併催) ・情報提供 「健康づくりサポーターの立ち上げと取組について」 野辺地町健康づくり課 主任保健師 遠藤 知恵理氏 ・講演 「人と人をつなぐ地区組織活動の展開と保健師の地域づくり」 青森県立保健大学健康科学部看護学科 教授 千葉 敦子氏 ・意見交換 「これから地区組織活動と地域づくりについて考えよう」	市町村 20名 保健所 8名

(3) 管理栄養士学生実習

実習生が、保健所における実務の見学・体験を通じて、地域における QOL の向上や健康状態の改善を考えた栄養改善事業等公衆衛生活動を理解し、管理栄養士の役割について学ぶことを目的として実施している。

回数	期 日	実習生	内容
1	令和6年 6月 24日 ～28日	青森県立保健大学健康科学部 栄養学科 3年 3名	保健所業務講義、給食施設巡回指導見学 (ケアハウスボナール十和田)、療育相談見学 (上北保健所内)、栄養教室の見学 (三沢市大津社会福祉センター)